

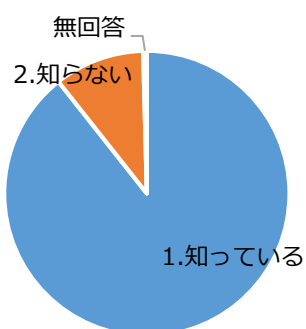
「こまきプレミアム商品券」等に関する市民アンケートの結果について

1. 実施概要

- (1) 実施目的 : 今後の商品券事業の参考にするため
- (2) 対 象 者 : 令和4年1月1日現在、小牧市内に1年以上居住する16歳以上3,000人
(無作為抽出)
- (3) 実施期間 : 令和4年6月15日から令和4年7月20日(水)
(令和4年7月29日(金)到着分まで反映)
- (4) 回 答 数 : 回収数958 回答率31.9%
紙回答 : 699 (73.0%) ネット回答 : 259 (27.0%)

2. 実施結果

問1 あなたは令和3年度に販売したこまきプレミアム商品券をご存知ですか？



回答	回答数	割合
1.知っている	856	89.4%
2.知らない	98	10.2%
無回答	4	0.4%
合計	958	100.0%

<年代別> 知っている/全回答数

年代	知っている	全回答数	割合
20代以下	39	51	76.5%
30歳代	60	75	80.0%
40歳代	150	164	91.5%
50歳代	147	164	89.6%
60歳代	160	174	92.0%
70歳代	197	215	91.6%
80歳以上	78	89	87.6%
無回答	25	26	96.2%
全体	856	958	89.4%

<地区別> 知っている/全回答数

地区	知っている	全回答数	割合
小牧	331	368	89.9%
味岡	180	194	92.8%
篠岡	217	245	88.6%
北里	103	113	91.2%
無回答	25	38	65.8%
全体	856	958	89.4%

参考：地区分け（小学校区）

小牧地区	小牧、村中、三ツ淵、小牧南、米野、小牧原
味岡地区	味岡、一色、本庄
篠岡地区	篠岡、桃ヶ丘、陶、光ヶ丘、大城
北里地区	北里、小木

■全体で89.4%の方がこまきプレミアム商品券を「知っている」と回答しています。
昨年度と比較して2.0%増加しており、年々認知度が上がっています。
(R1 : 86.0% R2 : 87.4%)

■年代別では20代以下の方の認知度が、76.5%と低くなっています。
地区別ではどの地区も約9割の認知度があり、地区でのばらつきは少ないと考えられます。若い世代に受け入れられるPR方法を検討していきます。

問2 問1で「1知っている」と回答した方にお聞きします。
あなたは、プレミアム商品券についてどこで情報を知りましたか？

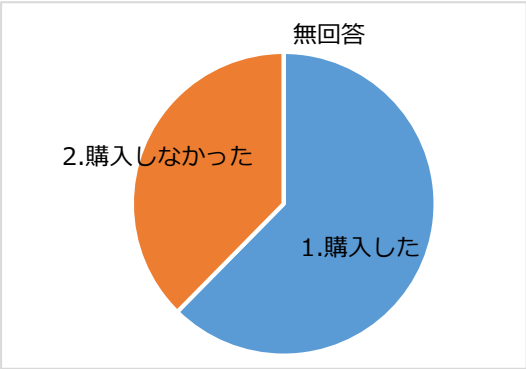
※複数回答含む

回答	回答数	割合
1.市広報	638	74.4%
2.市ホームページ・SNS	50	5.8%
3.店頭のポスター	45	5.2%
4.くらしのニュース	16	1.9%
5.人から聞いた（口コミ等）	94	11.0%
6.その他	15	1.7%
無回答	0	0.0%
合計	858	100.0%

6. その他（抜粋） 職場で使っている人を見かけた、両親が使っている

■「市広報」と回答した方が最も多く、回答の7割を占めています。
また「市ホームページ・SNS（LINE、ツイッター等）」と回答した方の割合は昨年より1.3%増大しています。（R2:4.5%）
商品券を知らない人に対して、どのような媒体を通して商品券を周知することが効果的なのかを引き続き検討していきます。

問3 問1で「1知っている」と回答した方にお聞きします。
あなたは、令和3年度に販売したプレミアム商品券を購入されましたか？



回答	回答数	割合
1.購入した	534	62.4%
2.購入しなかった	322	37.6%
無回答	0	0.0%
合計	856	100.0%

＜年代別＞購入した/知っている

年代	購入した	全回答数	割合
20代以下	19	39	48.7%
30歳代	38	60	63.3%
40歳代	83	150	55.3%
50歳代	83	147	56.5%
60歳代	109	160	68.1%
70歳代	139	197	70.6%
80歳以上	44	78	56.4%
無回答	19	25	76.0%
全体	534	856	62.4%

＜地区別＞購入した/知っている

地区	購入した	全回答数	割合
小牧	199	331	60.1%
味岡	112	180	62.2%
篠岡	136	217	62.7%
北里	69	103	67.0%
無回答	18	25	72.0%
全体	534	856	62.4%

- 商品券を知っている方の中で「購入した」が62.4%となり、昨年度より0.6%増加しています。（R2：61.8%）プレミアム率が30%から20%に下げましたが購入率は低下することはありませんと考えられます。
- 年代別では20代以下の方の購入率が48.7%と最も低く、70代の方が70.6%と最も高くなっています。若い世代にあったPR方法や特典を検討していく必要があります。
- 地域別では大きな差はなかったと考えられます。

問4 問3で「1購入した」と回答した方にお聞きします。
あなたがプレミアム商品券を購入した動機は何ですか？

※複数回答含む

回答	回答数	割合
1.お得だから	413	77.1%
2.買いたいものがあったから	33	6.2%
3.普段の買い物に利用	53	9.9%
4.行きたいお店があったから	5	0.9%
5.小牧市の商業活性化につながるから	17	3.2%
6.以前購入して気に入ったから	11	2.1%
7.年末年始や年度末に使える便利だから	3	0.6%
8.コロナの影響で家計に必要だから	1	0.2%
9.その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	536	100.0%

■購入の理由は、「お得だから」が8割近くを占めています。

次に「普段の買い物に利用するため」、「買いたいものがあったから」という順で多く「コロナの影響で家計に必要」という意見は1件のみでした。

必要にかられて購入するというよりも、購買意欲を高めるポジティブ要因となっていると考えられます。

問5 問3で「2購入しなかった」と回答した方にお聞きします。
あなたが、商品券を購入しなかった理由は何ですか？

※複数回答含む

回答	回答数	割合
1.使いづらいと思ったから	86	26.4%
2.商品券の仕組みが分からなかったから	7	2.1%
3.購入方法が分からなかったから	27	8.3%
4.購入手続きが面倒だから	70	21.5%
5.販売価格が高いから	12	3.7%
6.プレミアム率20%に魅力を感じないから	21	6.4%
7.買物にはキャッシュレス決済を利用しているから	30	9.2%
8.興味が無いから	37	11.3%
9.その他	35	10.7%
無回答	1	0.3%
合計	326	100.0%

9. その他（抜粋） 持ち運ぶのが面倒だと思った、身体が不自由で遠出が無理だから、お金がない

■購入しなかった理由は、「使いづらいと思ったから」が26.4%、「購入手続きが面倒だから」が21.5%と多く、予約や引き換えが購入者には手間であるということが原因のひとつとなっています。

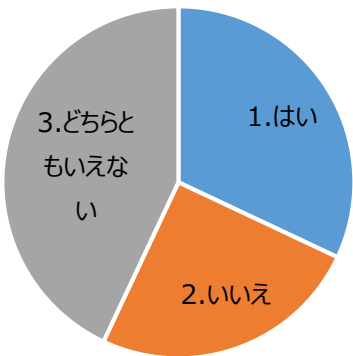
問6 問5で「1 使いづらいと思ったから」と回答した方にお聞きします。
 あなたが、使いづらいと思った理由は何ですか？

※複数回答含む

回答	回答数	割合
1.どこのお店で使えるのかわからないから	9	10.5%
2.使いたい店が無かったから	14	16.3%
3.使える店が少ないから	18	20.9%
4.使用期限があるから	23	26.7%
5.2種類を上手く利用できないと思ったから	17	19.8%
6.商品券を持って歩くのが面倒だから	4	4.7%
7.その他	0	0.0%
無回答	1	1.2%
合計	86	100.0%

■「使いづらいと思った」理由は「使用期限があるから」が最も多く、次に「使える店が少ないから」が多くなっています。消費需要を捉えた利用期間の設定や幅広い業種の加盟店の確保が必要です。

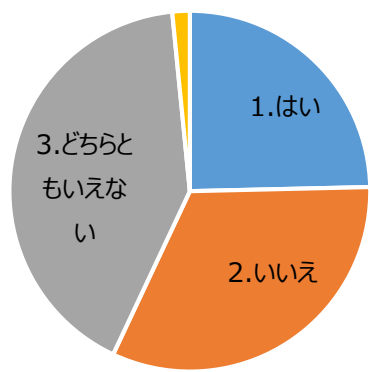
問7 問1で「2 知らない」と回答した方にお聞きします。
 表紙の商品券の概要をご覧になって、興味を持たれましたか？



回答	回答数	割合
1.はい	32	32.0%
2.いいえ	25	25.0%
3.どちらともいえない	43	43.0%
合計	100	100.0%

■商品券を「知らない」と回答した方に対してアンケート表紙の概要を読んで興味を持った方は32.0%でした。より多くの方に興味を持っていただけるようPR活動の改善・強化や商品券の検討し、魅力向上を図る必要があります。

問8 全ての方にお聞きします。
今後プレミアム率を10%に戻した場合、あなたは購入したいと思いますか？



回答	回答数	割合
1.はい	236	24.6%
2.いいえ	310	32.4%
3.どちらともいえない	397	41.4%
無回答	15	1.6%
合計	958	100.0%

■プレミアム率が10%になる場合の購入について、「どちらともいえない」が最も多く41.4%でした。「いいえ」は32.4%となり、「はい」の24.6%を上回っています。
プレミアム率を下げることで、商品券を購入する方は減る可能性が高いと考えられます。

問9 全ての方にお聞きします。
あなたが商品券を購入した場合、最も利用したいと思うのは何月ですか？

回答	回答数	割合
1月	40	4.2%
2月	7	0.7%
3月	76	7.9%
4月	57	5.9%
5月	32	3.3%
6月	20	2.1%
7月	36	3.8%
8月	78	8.1%
9月	16	1.7%
10月	32	3.3%
11月	32	3.3%
12月	445	46.5%
無回答	87	9.1%
合計	958	100.0%

■商品券を利用したい時期については、「12月」が46.5%と他を離して最も多く、年末のまとまった買い物に利用したいという意見が多くありました。
令和3年度は11月から翌年4月までの利用期間としています。そこから外れる5月から10月に利用したい方は22.3%となっています。
利用期間を検討していく必要があります。

問10 全ての方にお聞きします。
今後の商品券の形態についてどれが良いと思いますか？

回答	回答数	割合
1.紙（現状のまま）	445	46.5%
2.カード型	190	19.8%
3.スマートフォンアプリ等（QRコード決済など）	135	14.1%
4.紙とスマートフォンアプリの併用	153	16.0%
5.その他	15	1.6%
無回答	20	2.1%
合計	958	100.0%

5. その他（抜粋） プリペイド、電子クーポン、紙の併用

<年代別>20代以下

回答	回答数	割合
1.紙	19	38.8%
2.カード型	3	6.1%
3.アプリ等	16	32.7%
4.併用	11	22.4%
5.その他	1	2%

40代

回答	回答数	割合
1.紙	52	32%
2.カード型	41	25%
3.アプリ等	34	21%
4.併用	37	23%
5.その他	0	0%

60代

回答	回答数	割合
1.紙	85	49%
2.カード型	41	24%
3.アプリ等	21	12%
4.併用	21	12%
5.その他	4	2%

80代

回答	回答数	割合
1.紙	57	71%
2.カード型	15	19%
3.アプリ等	1	1%
4.併用	5	6%
5.その他	2	3%

30代

回答	回答数	割合
1.紙	19	26%
2.カード型	11	15%
3.アプリ等	22	30%
4.併用	22	30%
5.その他	0	0%

50代

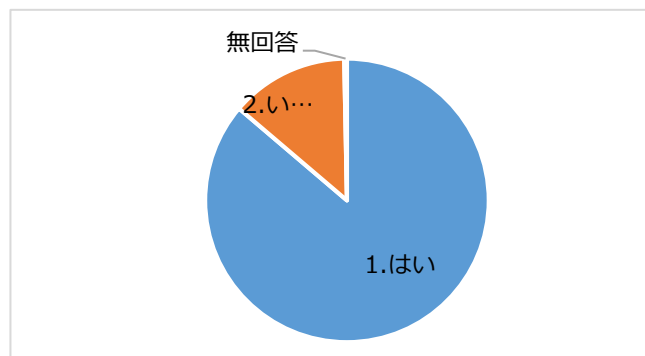
回答	回答数	割合
1.紙	53	33%
2.カード型	34	21%
3.アプリ等	29	18%
4.併用	45	28%
5.その他	2	1%

70代

回答	回答数	割合
1.紙	147	70%
2.カード型	39	18%
3.アプリ等	9	4%
4.併用	10	5%
5.その他	4	3%

■今後の商品券の形態については、「紙」が最も多く、全体の約半数を占めています。
年代別に見ても、30代以外のすべての世代で「紙」が最も多いという結果でした。
また、50代までの世代では「アプリ」や「アプリの併用」が良いとする意見も多くみられます。

問 1 1 全ての方にお聞きします。あなたはスマートフォンを持っていますか？



回答	回答数	割合
1.はい	826	86.2%
2.いいえ	129	13.5%
無回答	3	0.3%
合計	958	100.0%

問 1 2 全ての方にお聞きします。
現金以外の支払い手段として、普段の買い物でどのような電子決済を使っていますか？

回答	回答数	割合
1.クレジットカード	549	57.3%
2.QRコード決済（PayPay、AmazonPay等）	161	16.8%
3.交通系ICカード（manaca、Suica等）	39	4.1%
4.デビットカード	10	1.0%
5.交通系以外のプリペイドカード	57	5.9%
6.電子決済を利用していないが、今後利用したい	20	2.1%
7.今後も電子決済を利用するつもりはない	110	11.5%
無回答	12	1.3%
合計	958	100.0%

■現金以外の支払い手段として、最も多く利用されているのは、「クレジットカード」で次に「QRコード決済」でした。また、「電子決済を利用していないが、今後利用したい」が2.1%ある一方、「今後も電子決済を利用するつもりはない」と回答した方は11.5%に上り、電子決済の利用に抵抗のある方が1割近くいることが分かります。

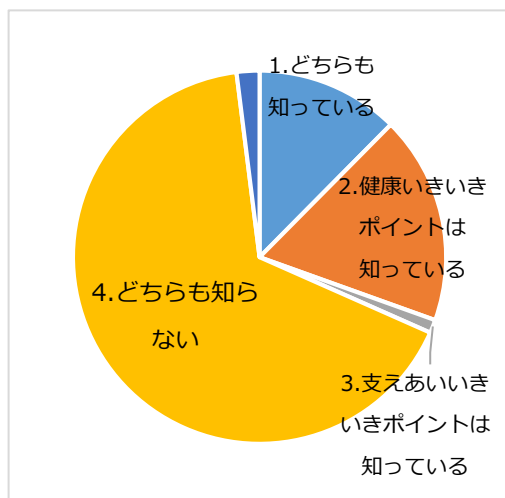
問 1 3 問 1 2 で「7 今後も電子決済を利用するつもりはない」と回答した方にお聞きします。電子決済を利用しない理由は何ですか？

回答	回答数	割合
1.使い方がわからない	28	22.0%
2.安全性に不安を感じる	45	35.4%
3.使いすぎるのが怖い	14	11.0%
4.スマートフォンを持っていない	36	28.3%
5.その他	4	3.1%
無回答	0	0.0%
合計	127	100.0%

5. その他（抜粋） 高齢だから、贈答しやすいから、残を管理しやすいから

■「今後も電子決済を利用するつもりはない」理由として、「安全性に不安を感じる」という意見が35.4%と最も多く、スマートフォンを持っていない方も多くありました。

問 1 4 全ての方にお聞きします。
あなたは、「健康いきいきポイント」や「支えあいいきいきポイント」をご存じですか？



回答	回答数	割合
1.どちらも知っている	119	12.4%
2.健康いきいきポイントは知っている	173	18.1%
3.支えあいいきいきポイントは知っている	11	1.1%
4.どちらも知らない	636	66.4%
無回答	19	2.0%
合計	958	100.0%

■「健康いきいきポイント」と「支えあいいきいきポイント」については、約3分の2の方が「どちらも知らない」と回答しました。
「どちらも知っている」と回答した方と合わせると「健康いきいきポイント」を知っている方は30.5%、「支えあいいきいきポイント」を知っている方は13.5%になり、特に「支えあいいきいきポイント」については周知方法の改善を図る必要があります。

<回答者情報>

回答	回答数	割合
1.男	261	27.2%
2.女	529	55.2%
3.その他	2	0.2%
無回答	166	17.3%
合計	958	100.0%

回答	回答数	割合
20代以下	32	3.3%
30歳代	56	5.8%
40歳代	132	13.8%
50歳代	177	18.5%
60歳代	185	19.3%
70歳代	236	24.6%
80歳以上	110	11.5%
無回答	30	3.1%
全体	958	100.0%

回答	回答数	割合
1.小牧小学校区	71	7.4%
2.村中小学校区	34	3.5%
3.小牧南小学校区	72	7.5%
4.三ツ淵小学校区	40	4.2%
5.味岡小学校区	78	8.1%
6.篠岡小学校区	53	5.5%
7.北里小学校区	69	7.2%
8.米野小学校区	86	9.0%
9.一色小学校区	45	4.7%
10.小木小学校区	44	4.6%
11.小牧原小学校区	65	6.8%
12.本庄小学校区	71	7.4%
13.桃ヶ丘小学校区	67	7.0%
14.陶小学校区	25	2.6%
15.光ヶ丘小学校区	50	5.2%
16.大城小学校区	50	5.2%
無回答	38	4.0%
全体	958	100.0%

こまきプレミアム商品券事業についての自由意見

(利用可能店舗について)

- ・ もっと買いやすくしてほしい 利用できる場所も広げてほしい
- ・ すべてスーパーで使えるようにしてほしい
- ・ 全国チェーン店の店で使えるようにしてほしい 前回スシローは愛知県のプレミアム商品券しか使えませんでした
- ・ スーパー全店で使えるようになれば購入したいと思っています 特にアピタ・ドン・キホーテの食料品に使えたらうれしいかな
- ・ 指定された業者でなく、自分の使いたい所で使用することが出来たらいいかと思われます
- ・ 医療機関でも使えれば良いかな 希望冊数が必ずもらえるようにしてほしい
- ・ 利用期間をもっと長くしてほしい
- ・ ガソリンスタンドでも利用できると良い！！
- ・ 特定商店街救済の為に聞いており、使用用途が限定される為、用途拡大されれば購入したい
- ・ 近所で使用するところが少ない
- ・ 病院でも使えたら嬉しい 早く電子決済にして欲しい
- ・ 商品券を使える場所はもっと増やしてほしい
- ・ Vdrugはよく利用するので今後も利用可能であって欲しいです
- ・ 使えるお店が以前より減ってきた
- ・ 利用可能店舗を増やしてほしい
- ・ どの店でも使えるようにしてほしい

(利用可能期間について)

- ・ い〜なもを使用期間を長くしてほしい
- ・ 有効期限を1年間とし、使えない月がないようにしてほしい
- ・ 利用できる期間が短い 夏ぐらいから使用できるようにしてほしい
- ・ 1年中利用したい

(プレミアム率について)

- ・ どうせ販売するのならプレミアム率20%以上でないと魅力を感じません
- ・ 名古屋でも率30%だから、小牧でも実施してほしい
- ・ 10%だと消費税分相当なのでそんなにお得感がないように思う
- ・ 全ての物、公共料金等値上がりのためプレミアム率が高い方が良いと思います
- ・ 名古屋市では30%の商品券を発行するとのこと 10%ではあまりにも格差が大きい
- ・ 継続して実施して欲しい できれば20%にして欲しい
- ・ 年金者には商品券は大助かりです プレミア率30%でよろしくお願いします
- ・ プレミアム率20%は確保して頂きたい
- ・ プレミアム率を30〜40% (50%) にして欲しい
- ・ 10%程度であれば、魅力を感じません
- ・ 年に2回、販売してほしい プレミアム率を引き続き20%にしてほしい

(え〜なも券、い〜なも券の使い分けについて)

- ・ お店の出入り口のよく見えるところに「商品券が使える」とか「どちらの商品券が使えるのか」がわかるステッカーや看板などがあると嬉しい よくわからない時があるので
- ・ 2種類の券の使い分けが面倒だった
- ・ え〜なも券・い〜なも券を統一してほしいです

- ・ い〜なも券（専用券）は限られた店で使用なので使わない
- ・ え〜なも券だけの方が使いやすい（セットにしないで）
- ・ 食料品が一番必要なので、え〜なも券を多くして他のは少なくてよい
- ・ い〜なもとえ〜なもどっちがどう使えるか何度購入しても忘れてしまう

（周知・運用方法等について）

- ・ こまきプレミアム商品券の発行時期の実施月を一定にしてはいかがですか 例え毎年でも隔年でも結構ですが、同じ月だと計画性があると思います
- ・ いつも、どのタイミングでどこで買っているのか知らない
- ・ プレミアム商品券は以前から、なかなか手に入りにくい と言われているので興味はなくなりました 小牧では買いたい使用したいようなお店がありません
- ・ 支払いの時に何枚も紙の商品券を出すのが面倒（レジが混んでるとき等）高年齢のためスマホを持っていないのと面倒なため余り積極的でない
- ・ 令和3年度のプレミアム商品券を購入したかったが申込期間が終わってから情報を知り得た 大型商業店舗にも告知（事前）があればよかったです
- ・ 全世帯平等に分配するようなやり方が良いと思います
- ・ 欲しい人の予約や枚数を調べ作成した方がよいと思う
- ・ 購入方法の記載はどこにあったのですか？ぜんぜんわからなかった
- ・ 65才以上の方が全員買えるようにしてほしいと思います
- ・ 紙のままでよい アプリにすると年寄りを買わなくなる 紙ももっと薄くてよい 財布の中がかさばるので
- ・ 商品券購入するときに、現金支払いのみなのが不便だと思います 共通券のみにしてほしいです おつりが出ないのも不便
- ・ 手間が少なく購入できるようになるとよい
- ・ 商品券を交換する場所が遠い
- ・ 販売店の意識が薄い 面倒がらずに対応してくれる店に依頼してほしい
- ・ 一人ずまいだから5セットなり購入出来ない 購入巾を増やしていただきたい
- ・ 中止した方がよい 金を持っている方のみが有利なため
- ・ 購入方法の手続きをもっと簡単にして一人分の購入限度セットを多くしてほしい
- ・ 500円券→1000円券への見直し
- ・ 生活困窮者にとって1万円は大金 困窮者も手が出せるように、5千円単位で購入できるようにならないか 生活に余裕のある方々にとって、より有利になる
- ・ 商店の救済はわかるが 本当にお店の売上げが上がったか等の評価検証が必要なのでは 国も他府県も同様です
- ・ 1万円セットだけでなく、5千円とか3千円とか種類を増やしてほしい
- ・ 皆が平等に恩恵を受けれるような形にほしい
- ・ 金額が少なすぎる 使える期間を長くして、かつ、1人当たりの10万円超にしてほしい 全員が買える分は、当たるようにして欲しい
- ・ 今年と同じお徳感があれば次も買うと思うが利用できる場所（去年？）や期限を考えると大きい買物しないと消費が難しい気がします
- ・ 希望した枚数が買えるとありがたい
- ・ 今後商品券を買うのにスマートフォンを持っていないと買えないと困る
- ・ 電子決済ははわかりにくく不安です SDG s だから紙質、印刷を落とすとよい
- ・ 家族全員が希望する額が交付されるといいのですが、少し残念だった
- ・ 学生（小、中、高）の家庭に対して別途考慮する 30%にするとか
- ・ 食品の物価高なのにい〜なも14枚、え〜なも10枚では商品券を購入してもえ〜な

もは1か月もたない

- ・ 利用時にまとめて使用するとお店側が枚数チェックに時間を要す
- ・ 購入方法がわかりやすく容易にできるようにしてほしい
- ・ きちんと1人5セット用意してほしい
- ・ 商品券は無駄で税金がもったいない 現金を支給した方がうれしいです
- ・ 全市民を対象にして利用したお店（市内のお店に限定）してたまったポイントで還元するという形式では？（良くあるポイントカードみたいなもの）期限を限定せずに
- ・ 会計時枚数を確認するのにお時間を要し、次に並ぶ方に申し訳ないと感じた
- ・ 余ってしまった商品券を70%くらいで買い取って欲しい（期限付きで可）
- ・ 予約を結局家族のスマホでやってもらったがアナログ世代には辛い ペーパーレス化と言われるが正直しんどい
- ・ プレミアム商品券をなくしてほしいといつも思っています 不公平だと思います
- ・ 人件費、広告費等考えたら無駄です 一部の人しか利用をしておりますので市民全体が恩恵を受けるイベントにして欲しい
- ・ 1人当たり40,000円→1世帯当たり50,000円以上への変更
- ・ 敬老会の人の商品券を贈呈されても使いにくい（祖父が）
- ・ ネットですべてできると嬉しい（ネット決済など）
- ・ 夫婦2人で仕事帰りに外食がほとんどなので、とても助かりました
- ・ 紙の商品券は孫にあげることもでき、うれしそうな顔を見るのが楽しみです
- ・ 以前売り切れで買えなかったことがある 販売数を増やしてほしい
- ・ 取り組みとしては地域の活性化につながり良いと思うが使い勝手が悪い（釣銭が出ない、500円以下の現金払い、えーなも・いーなものの使い分け、券を数える手間等）
- ・ 良いことだと思うが面倒なことが苦手なので購入していません
- ・ ポイントが交換できるのはとても魅力だと思います
- ・ 使い残りある 老人会で取得
- ・ 商品券発行にお金がかかりそう キャッシュレスでポイント還元等お願いします
- ・ 事業の目的に賛同します
- ・ この券で特に個人事業主のお店は喜んでいるのでしょうか
- ・ まだ一度も購入した事がない人や購入頻度が少ない人を優先して販売してほしい
- ・ 使えるお店を調べるのが面倒なのでお店でももっとアピールしてくれるといいと思います
- ・ Go to eatなどのインターネット手続きやマイナンバーカードを使用したものに変わっていくといいと思います
- ・ 事業の検証（効果公表）はどのように行っていますか
一番初めのころのように、現金で、JAとかで販売してほしい